

高知市立中央公民館事業 高知市民の大学 第100期生 募集要項

趣旨

21世紀に入り、世界も日本も大きな曲がり角に来ているように思われます。拡大から縮小へ、競争から共存へ、社会も私たちの生活も大きく変わりつつあり、新しい価値観も生まれてきています。しかし一方では、これらの変化には惑わされずに、数千年の人類の歴史を貫く価値観も厳然として存在しています。私たちは社会の変化を知り、これに対応する必要に迫られる一方で、時間と空間を超えた不変の真理にも心を惹かれます。

1977(昭和52)年の創設以来、県下における生涯学習のパイオニアである「高知市民の大学」は、「食品」や「経済」といった生活に密着した問題と、「宇宙」や「心」のようないわば「不易」な問題をバランスよく取りあげて、毎回多くの市民の皆様にご受講いただいております。大学外や県外からも魅力ある講師をお招きするのも本大学の特徴です。

夕べのひと時、共に学び、共に考えませんか？ 知の刺激は心地よいものです。

要項

- 1 在学期間 2026年10月2日～2027年2月5日
- 2 場所 高知市文化プラザかるぽーと11階 高知市立中央公民館 大講義室
- 3 曜日と時間 火曜日18:30～20:00
・総合コース「高知の宝(文化財と自然):新しい県史編さん現場からの学術的報告1」
金曜日18:30～20:00
・総合コース「本をめぐる人々」
- 4 募集人員 各コース80名(先着順)
- 5 受講料 1コース 2,800円(テキスト代500円を含む)
両コース一括 4,800円(テキスト代1,000円を含む)
※定員に余裕がある場合は1日だけの受講も可能 各回500円
- 6 申し込み 2026年9月1日(火)から高知市文化プラザかるぽーと8階文化振興事業団で受け付け(月曜を除く8:30～20:00)
高知市九反田2-1 TEL 088-883-5071 FAX 088-883-5069
- 7 その他 ・講義の課程は裏面のとおりですが、講師の都合や天候等により、やむを得ず日程変更や中止、講師のリモート出演となることがあります。
・10日以上出席した受講生には、最終日に修了証書を授与します。
・会場には有料駐車場(30分ごとに100円、上限800円)があります。
※身体障害者手帳(1～4級)をお持ちの方は最初の1時間の駐車料金が無料になります。

■主催

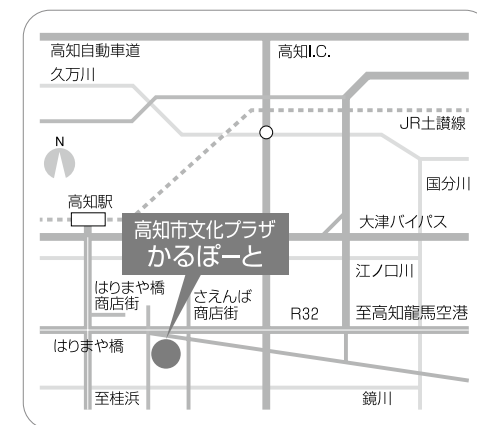
高知市民の大学運営委員会

(委員長 村瀬 儀祐)

公益財団法人高知市文化振興事業団
高知市

■後援

高知新聞社／RKC高知放送



各コースのスケジュールは裏面に掲載 ▶

◆火曜日 18:30～20:00/総合コース

「高知の宝(文化財と自然)：新しい県史編さん現場からの学術的報告1」

月 日	講義テーマ(内容)	講 師
10月 6日	新しい『高知県史』の編さんと高知の文化財 ～あなたの家に眠るお宝も文化財?～	高知県文化財保護審議会 会長 岡本 桂典
10月13日	高知県の民俗文化財 ～祭りと芸能の継承～	高知県史編さん文化財部会 委員 大本 敬久
10月20日	国指定重要無形民俗文化財 「大豊の碁石茶」づくりの技と工夫	高知県史編さん民俗部会 委員 中村 淳子
10月27日	高知県の無形文化財 ～土佐和紙と一絃琴～	高知県史編さん文化財部会 委員 大本 敬久
11月10日	付加体がつくる高知県の地質： 高知の地質学的文化財の概論	高知大学海洋コア国際研究所 教授 岩井 雅夫
11月17日	海洋レート沈み込みによって付加体の浅部で形成されたメランジュ： 「芸西メランジュ」と「横浪メランジュ」	高知大学海洋コア国際研究所 客員助教 中山 健
11月24日	海洋レート沈み込みによって付加体の深部で変成した岩石たち 「汗見川の枕状溶岩」と「奥工石山の紅簾石珪質片岩大露頭部」	高知大学海洋コア国際研究所 客員助教 中山 健
12月 1日	高知県の天然記念物（植物）と保全	高知県林業振興・環境部 森林技術センター 森林経営課専門員 黒岩 宣仁
12月 8日	天然記念物（植物）の保護の課題	高知県林業振興・環境部 森林技術センター 森林経営課長・樹木医 藤本 浩平
12月15日	高知の水辺に息づく水生生物 ～県史編さんから見えてきた自然の価値	高知大学海洋生物研究教育施設 教授 斉藤 知己
12月22日	オナガドリをはじめとした 高知原産・日本鶏の産業的意義について	高知県文化財 専門委員 平岡 英一
1月 5日	高知県の付加体石灰岩体にできた 鍾乳洞群：龍河洞、菖蒲洞、猿田洞など	高知大学海洋コア国際研究所 客員教授 公文 富士夫
1月12日	高知県の史跡 ～東部・中央部・西部の史跡の特徴～	高知県文化財保護審議会 会長 岡本 桂典
1月19日	高知県の文化的景観	高知県立大学文化学部 教授 三浦 要一
1月26日	高知県の古文書	高知県立高知城歴史博物館 専務 渡部 淳

※11/3、12/29は休講

◆金曜日 18:30～20:00/総合コース

「本をめぐる人々」

月 日	講義テーマ(内容)	講 師
10月 2日	まんがって何? ～まんが王国土佐の可能性	まんが家 くさか 里樹
10月 9日	図書館等複合施設「オーテピア」と市民図書館	高知市立市民図書館長 小新 貴士
10月16日	知ることは自由のはじまり ～「オーテピア」と「かみーる」の準備に携わって	元オーテピア高知図書館 専門企画員 元香美市立図書館かみーる 統括官 山重 壮一
10月23日	高知県立文学館の楽しみ方	高知県立文学館 館長 織田 敦子
11月 6日	高知文学学校70年の歩み	高知文学学校 事務局長 小松 幸恵
11月13日	高知・まんが・きんこん小咄	まんが家 村岡 マサヒロ
11月20日	高知から全国へ! ～自費出版の無限の可能性	リーブル出版 代表取締役 自費出版アドバイザー 坂本 圭一朗
12月11日	“魔法のおばちゃん”ができるまで ～「佐川町立図書館さくと」と読み聞かせ～	元佐川町立図書館長 田村 裕子
12月18日	小さな本屋のカウンターから	文室 店主 伊東 あゆこ
12月25日	まんがを「読む」から「体験する」へ ～こうちまんがフェスティバルの取り組み	横山隆一記念まんが館 学芸員 大野 雅泰
1月 8日	高知こどもの図書館の歩みとこれから	認定NPO法人高知こどもの図書館 理事長 岡本 富美
1月15日	ことばの水先案内、国語辞書を 編集・出版するということ	株式会社三省堂辞書出版部長 山本 康一
1月22日	『季刊高知』100号までの道のりと、新たな旅へ。	『季刊高知』発行・編集人 野並 良寛
1月29日	私に関わった魚類図鑑	高知大学理工学部 教授 遠藤 広光
2月 5日	高知でフェミニズムの本屋を続けるということ	フランクに書店 代表 中上 曜子

※10/30、11/27、12/4、1/1は休講